

IT21 の会（平成 21 年 7 月）第 134 回議事録

日 時：平成 21 年（2009 年）7 月 3 日（金） 18 時 30 分～20 時 30 分

場 所：日本技術士会 荳手第二ビル 5 階 C・D 会議室

出席者：13 名

配布資料

- ・ 0907-0 （者）日本技術士会 CPD 行事 参加票
- ・ 0907-1 IT21 の会 13 期予算（山下役員）
- ・ 0907-2 広告依存ビジネスモデルの 100 年成功の鍵（横井氏）
- ・ 0907-3 情報処理学会、日本技術士会第 4 回 CPD コラボ講座
「 ” 抽象力 ” を磨く - 情報技術者の中核能力をいかに育てるか 」のご案内（黒澤氏）

議 事

- 1 . 議事案内および資料確認（横井氏）
 - 2 . 役員からの連絡（山下役員）資料 0907-1
 - ・ 1 3 期予算案の説明があり、拍手を以って予算案は承認された。
 - ・ 付帯意見として、以下が挙げられた。
- (1) 承認された予算を会員に周知する方法（ML に予算案を平文で貼付、など）
を役員で検討する。
 - (2) 会費の備考欄「148 人（9 割）回収」 の根拠
「 今年の会費不払退会実績から想定 」を欄外に記載する。

2 . 講演（横井氏）資料 0907-2（プレゼン後に配布）

テーマ：広告依存ビジネスモデルの 100 年成功の鍵

本発表では、IT を利用した広告の収入に依存したビジネスモデル（以下 BM）が長期に成功するための重要事項について、私見を述べることを趣旨として、以下の説明と質疑が行われた。

従来の日本のマス向け広告は新聞・雑誌、ラジオ、テレビなどのマス媒体と共に成長し、数々の社会現象を起こしてきたが、放送規制などを背景とした数社による寡占状態と不透明なコミッション制度が続いていた。近年の IT 利用の広告は、生態系における「カンブリア爆発」を彷彿させる、多様な BM が生まれている。

例えば、Google 社の検索サイト場合は、利用者に良質の検索結果を与え、広告主には目立つ位置の表示順を与える一方で、検索語の表示順は、オークションに加えて自社にとって収入が最大化するよう自動計算することにより、BM を成功させている。また、Google 社の AdSense をはじめとする外部でのコンテンツ連動広告では、個人のホームページやブログなどのある区画を広告に提供し、広告主には掲載場所・頻度の拡大を、区画提供した個人にはアフィリエイト報酬を与えることで、BM を成功させている。

上述の成功例をもとに、講師の考える広告 BM の長期成功の鍵とは、普遍的な人間の欲求を満たしてくれる「コア事業の魅力」と、自身と他社を協調させる「課題を解決する力：技術力、自身

の管理力、他社との調整力」にある。コア事業の魅力をマズローの欲求段階説に適用させると、生理的欲求、安全の欲求、所属と愛の欲求、承認（尊敬を得る）の欲求、自己実現の欲求、と上位にゆくにつれコア事業の実現性達成度はまだまだの感がある。

講演の最後に「幸福の四階建て論」を始めとして、講演中に言及・引用された数々の文献の紹介があった。

質疑応答

Q：電通などは広告代理店とはいわないか？

A:言ってもよいが、代理店業だけではなくいろいろやっている。

Q:東急エージェンシーなどは大手に入らないか？

A:はるかに小さい。

Q:サイバーエージェントはどここの位置づけか？

A:広告会社

補足：電通の子会社 cci、博報堂 DY の子会社 DAC と同類。メディアレップとも呼ぶ。

Q:新聞の折込広告はどの分類か？

A:プロモーション

Q:HDD レコーダの普及による、テレビの CM 飛ばしへの対応は？

A:テレビ局も困っている。

補足:GyaO や BIGLOBE では番組の前に広告を流している。

Q:Google の障害対策はソフトウェアでやっているとは？

A:データをコピー分散させている。

補足:マルチテナントと同じではないか？

C:デジタルサイネージも流行っている。

A;NTT も技術提供している。

Q:これからは？

A:やはり技術力や調整力の観点で Google ではないか。

3 . CPD コラボ講座の案内（黒澤氏） 資料 0907-3

情報処理学会、日本技術士会第 4 回 CPD コラボ講座

「 ” 抽象力 ” を磨く - 情報技術者の中核能力をいかに育てるか」の案内があった。

- ・ 日時: 2009/8/29(土) 13:00 ~ 17:00 (終了後、懇親会 : 17:15 ~ 19:00)
- ・ 場所: 機会振興会館 6 階 6 7 会議室
- ・ 講師: 大岩元 帝京平成大学教授、慶應義塾大学名誉教授

4 . IT21 役員からの連絡（工藤役員）

・ 広報委員の募集

1 名退会のため 1 名欠員分を募集している。

・ 余剰金について議論

会長欠席のため、意見収集のみ。会費の一時無料化の意見があった。

- 5．初参加の方の自己紹介 1名
・木下遥氏（電気電子部門 修習技術者）

- 6．幹事募集（山下役員）
9月度以降の幹事募集を行った。

以上(記載者：内藤 雄介)